

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	川向地区防火水槽建設工事	南木曾町	7,117,200	6,300,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川向地区防火水槽建設工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町		
交付金事業実施場所		南木曾町読書2802-9		
交付金事業の概要		設置場所付近には消防水利(防火水槽及び消火栓)がなく火災発生時の消火活動に支障をきたす恐れがあり、地域住民より防火水槽の設置について要望があったため、防火水槽(40m級)を設置します。		
総事業費	7,117,200	交付金充当額	6,300,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	6,300,000	
交付金事業の成果目標		火災発生時に必要な消防水利(防火水槽及び消火栓)がないため、防火水槽(40m級)を設置します。なお、設置場所は現在駐車場として使用していることから、防火水槽設置後も駐車場として利用ができるよう、地下式(耐震性貯水槽)を設置します。防火水槽を設置することにより、地域住民の安心・安全を確保するとともに自治防災体制の向上を図り、ひいては発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を推進していくこととします。		
交付金事業の成果指標		防火水槽設置後は、消防団により設置場所付近での火災を想定した放水訓練の実施及び防火水槽の点検を実施します。また、火災発生時において地域住民の初期消火活動がスムーズに行えるよう、消防団と連携を図りながら指導します。		
交付金事業の成果及び評価		防火水槽の設置により、地域の消防力並びに自治防災体制の向上に繋がり、地域住民の安心・安全を確保することができた。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	防火水槽工事	指名競争入札	三留野土建 株式会社	7,117,200
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を